

阿智村教育委員会 令和3年3月定例会会議録

- 会議日時 令和3年3月25日(木) 午後2時
- 会議場所 阿智村中央公民館会議室
- 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：原 勝人
委員：原 彰彦 委員：熊谷 歩 委員：熊谷 均
【事務局】
教育次長：熊谷修一（全体進行）
公民館兼社会教育係長：川上 悟 子育て支援室長：島岡佐喜子
保育園総園長：原 満 学校給食係長：石原哲成
学校教育係：熊谷 宏 学校教育専門主事：羽生武彦
学校教育専門主事：川上清宏 学校教育専門主事：佐々木豊
社会教育係：中里信之

1 開会

2 教育長あいさつ

- ・ 3月の予算議会が閉会し令和3年度予算が承認された。教育委員会関係の一般質問は、本日の協議題でも扱う「保育園における絵本代保護者集金について」等田中真美議員より質問があったので答弁書をご覧いただきたい。
- ・ 高校入試後期選抜では阿智中学校から15名が受検し全員合格した。3年生はそれぞれの進路に向けて歩み出した。
- ・ 事務局関係の人事異動について（省略）。

3 議事事項

(1) 公民館関係役員の任命及び委嘱について

- ・ 社会教育・公民館係長説明
- ・ 承認

(2) 「七久里の鳥追い」「浄久寺の閻魔大王座像及十王像等」の阿智村文化財指定について

- ・ 社会教育・公民館係（中里）説明

① 「七久里の鳥追い」について

(原 彰彦委員)

指定することは大切と考えるが、行う子どもたちがいなくなった場合文化財指定はどうなるのか。

(社会教育・公民館係)

子どもたちがいなくなった場合には指定の解除も考えられるが、現在7、8名いる中で行事が続いているので、しばらくは大丈夫だと考える。

(原 勝人職務代理)

保持者は七久里部落の行事として位置づいているという考えでよいか。

(社会教育・公民館係)

七久里部落の子どもたちで引き継がれており七久里部落である。

・承認

②「浄久寺の閻魔大王座像及十王像等」について

(教育長)

平成20年に塗装をしているが材料は何か。

(社会教育・公民館係)

専門の業者が漆を塗っている。

・承認

(3) その他

・なし

4 協議事項

(1) 保育園における絵本代保護者集金について

・教育長、保育園総園長説明

(原 勝人職務代理)

教育委員会が選書して予算化していくのか。そのお金は消耗品費の予算から捻出されるのか。別に20万円が予算化されるのか。

(保育園総園長)

選書は保育士と図書館司書にお願いしたい。予算は消耗品費ではなく備品費で新たに予算化したい。

(原 勝人職務代理)

令和3年度の予算はどうするのか。

(教育長)

補正をお願いするか検討しなければならない。3年度予算の消耗品費から絵本代を捻出するのは非常に厳しい。

(熊谷 均委員)

6園全体で園児1人1,000円、計20万円ということによろしいか。

(保育園総園長)

1歳児からだと約200名になる。

(教育長)

園児1人当たり1,000円で従来20万円ほど集めていた。今後は保育所費の備品費に新たに予算を計上して対応してまいりたい。中央公民館の図書費は年間350万円でその内50万円程度が絵本代である。図書館の本は保育園まで

は貸し出しができるが、保育園から家庭まで貸し出すことはできない。保育園で購入した本なら週末に家へ持ち帰って週明けに返却することができる。

(原 彰彦委員)

このようなことが以前から行われていたことは問題である。各学校と同じように保育園も対応できると良い。3年度をどうするのか、何とかできるようになるとよい。

(原 勝人職務代理)

自分たちの読書環境や生活環境を良くするために保護者が自ら動くことは良いこと。本来持っていた趣旨は大事にしていきたい。自分達で必要なものは出して作り上げていくことは大事なことである。

(教育長)

確かに保護者の中には善意として捉えていた方もいる。30数年も経ち慣例化したのだろう。

(熊谷 歩委員)

本を買っていただけることは大変ありがたいことである。その本を子どもたちに読んでもらえるように親が読み聞かせをすることが大事である。

(保育園総園長)

絵本は1冊1,000円以上するものなので、保護者が1,000円を出すことによっていくらかでも本を借りられれば1,000円くらいは安いという意見もあった。今までは皆さんから集めたお金で購入した本なので利用してくださいという啓発ができたが、今後どのようにしたらよいか心配するところではある。読み聞かせをすることが重要であることを保育園からも啓発していきたい。

(原 彰彦委員)

全て無償化すれば良いわけではなく、自分たちも参加しながら有償であったことも改めて大切であったこと、少しでもお金を出すことによって意識を高めていくことは大事である。

(教育長)

時代も変わってきたことであり、絵本代を保護者から集めることはやめて保育所費の備品費に絵本代を盛りたい。保護者会連合会で保護者の意見を聞く。新年度予算に絵本代は計上されていないので6月議会での補正も検討する。保育士と保護者の声を聞いた後、4月の定例教育委員会で再度検討をお願いしたい。

(2) その他

なし

5 報告・連絡事項

(1) 各係より

①入学資金貸与者の決定について

・教育次長説明

(熊谷 均委員)

返済が滞っていることはないか。

(教育次長)

現在5名ほど返済が遅れており45万円くらいである。全体で47名に貸し出しており金額は2,500万円である。

② 教育委員会関係3月補正予算について

・教育次長説明

③ 令和2年度末人事異動について

・教育次長説明

④ 令和3年度人材バンク登録者について

・羽生学校教育専門主事説明

⑤ 令和2年度放課後学習教室・若駒アカデミー報告

・羽生学校教育専門主事説明

・佐々木豊学校教育専門主事説明

(原 彰彦委員)

学校の授業とアカデミーの授業の関係でわかることがあれば教えてほしい。

(羽生学校教育専門主事)

授業は毎回新しいことが出てくる。アカデミーでは授業で十分身につけられなかった概念や知識の構成を捉えなおす機会となっている。アカデミーでは大胆な発想で子どもたちの概念の講習を図っている。

(佐々木豊学校教育専門主事)

課題の一つに英語が得意な生徒と苦手な子が一緒に講座を受ける点がある。

(原 彰彦委員)

普段の授業とアカデミーの授業が相互によい方向に向かえばよい。

(原 勝人職務代理)

民間の学習塾に通っている実態を把握しているか。公営学習塾と民間の学習塾のあり方について

(羽生学校教育専門主事)

通塾率は小学生11%くらい、中学生は30%より低いくらい。民間の学習塾を経営されている方にとって公営の学習塾があることは課題であるが、阿智村では通塾率が低いため、民間学習塾にはあまり影響はないと考える。

(熊谷 歩委員)

中2の受講者が最後の方で減ってきたと聞いたが何か問題があったのか。

(羽生学校教育専門主事)

当初多くの受講者がいたが、2年生は学力格差が広がっているので多少意欲を失ってしまった生徒がいたのか、生徒にアンケートをとる中で一旦止めてしまった生徒がいた。来年は基礎と発展に分けて実施して行くことが大事ではないかと考えている。

(佐々木豊学校教育専門主事)

後期は保護者の迎えがないとできない時間帯になっていて、参加できないと申し出た生徒もいた。

- ⑥ 令和2年度英語検定結果報告
 - ・佐々木豊学校教育専門主事説明
 - ⑦ 令和2年度学校運営協議会報告
 - ・羽生学校教育専門主事説明
 - ⑧ 令和3年度学校支援計画・服務規程及び心得について
 - ・羽生学校教育専門主事説明
 - ・佐々木豊学校教育専門主事説明
- (2) 4月定例教育委員会開催予定日 4月13日(火)午後1時30分
- ・5月定例教育委員会 5月12日(水)
- (3) その他
- (原 彰彦委員)
- ・新入生の人数を教えてください。

6 その他

- ・人事異動関係
- 挨拶(熊谷次長 熊谷学校教育係 羽生学校教育専門主事)

7 閉会

(閉会 午後3時40分)

教育長・教育委員 署名/捺印